

韓国農林畜産食品部プレスリリース（2018年11月30日 18:01）

忠清南道瑞山市野鳥糞便から H5 亜型鳥インフルエンザ（AI）抗原検出

出典 URL :

<http://www.mafra.go.kr/mafra/293/subview.do?enc=Zm5jdDF8QE8JTJGYmJzJTJGbWFmcmElMkY2OCUyRjMxODkyNiUyRmFydGNsVmllldy5kbyUzRg%3D%3D>

（機械翻訳に基づく仮訳）

□ 農林畜産食品部（長官：イゲホ）は、11月28日に忠清南道瑞山市（扶南湖）で採取した野鳥糞便に対する検査を実施したところ、11月30日に H5 亜型 AI 抗原が検出されたと発表した。

○これにより農林畜産食品部は、AI 緊急行動指針（SOP）により抗原が検出された地点を中心に、

- ①半径 10km の地域を「野生鳥獣類予察地域」に設定
- ②地域内の家きん及び愛玩鳥等の予察・検査、移動制御および消毒
- ③渡り鳥の飛来地と小河川などの近くの農家の防疫強化
- ④当該自治体に広域噴霧器など防疫車両を総動員して、毎日消毒を行うなど防疫措置を講じた。

※高病原性の有無など最終判定には 3~4 日所要予定